

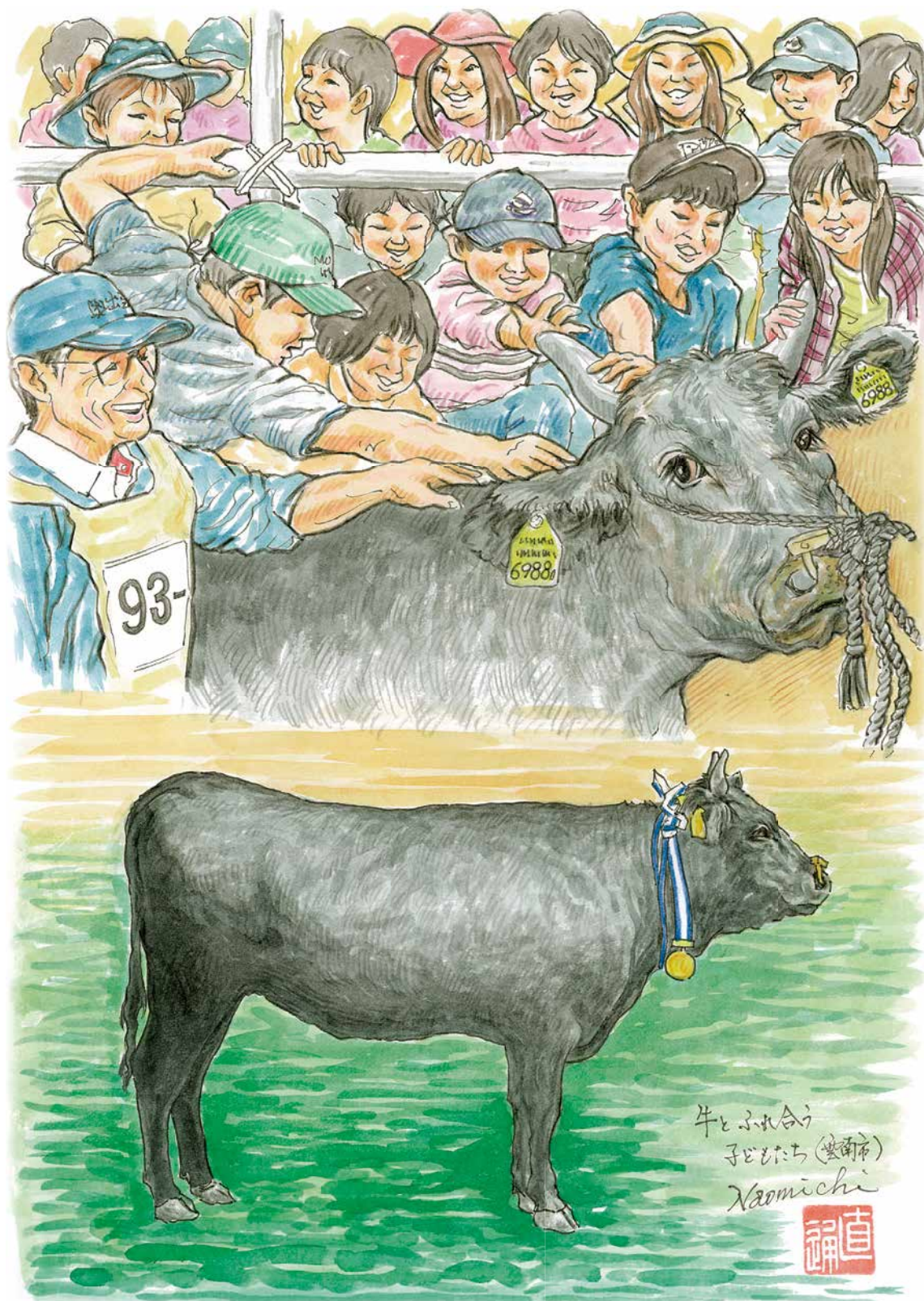
2018

JAしまねびより 12

December Vol.33

特集 島根のいいもの再発見!! 「雲南市 みどりちゃん」 雲南地区本部

— 臨時総代会開催 —



牛とふれ合う
子どもたち(雲南市)
Naomichi



島根には誇れる農産品がたーつくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー



素敵な笑顔とお話に、愛情を込めた野菜づくり、地域づくりへの想いをひしひしと感ずることができました。

【雲南市 みどりちゃん】

12月は、雲南地区本部。雲南市掛合町で、水耕栽培による「みどりちゃん」ブランドの野菜の生産に取り組む、(有)だんだんファーム掛合、代表取締役社長・香川昇司さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした香川社長

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



標高約200m、掛合町の日照条件の良い山間にだんだんファームのハウスは立ち並んでいる。

農業経営をはじめたきっかけや概要を教えてください。

平成14年に町内の建設業者の経営者6人と賛同者13人とで「もつと元気な町づくりに貢献しよう」と、だんだんファームを設立しました。今年で16年目になり社員5人、パート12人で野菜の生産をしています。すべての野菜を水耕で栽培しており細ネギやミニセロリ、サラダホウレン草、サラダ水菜を取り扱っています。みどりちゃんシリーズを生産している農家は現在、12戸・計2ヘクタールで生産しており、このうち約半分の出荷量を当社が担っています。ハウスは合計18棟、年間の生産量は細ネギが約53t、ミニセロリ約6t、サラダホウレン草約51t、サラダ水菜約32t前後を生産。県内をはじめ関西や山陽方面に出荷しています。



薄膜型で育てられるサラダホウレン草



湛液型で育てられる細ネギ

水耕栽培はどのようにして行っていますか？

ハウス18棟のうち細ネギ・ミニセロリ用に8棟、サラダホウレン草・サラダ水菜用に8棟、それぞれの育苗用に各1棟使用しています。幅8・5m、長さ67mのハウス内に高床の栽培ベンチを設け、一定間隔で穴を空けた専用の発



緑の絨毯（じゅうたん）という表現がピッタリなほど、衛生的に管理されたハウス内に作物の緑が映える。

泡スチロールパネルを敷いて穴に苗を植えます。細ネギとミニセロリは根を培養液に浸す湛液型（たんえき）で、サラダホウレン草とサラダ水菜は培養液を浅く流し続ける薄膜型（はくまく）を採用しています。水耕は春夏秋冬、年間を通して栽培できるほか土耕に比べて1.5倍程度、成長が早いとされています。そのため1年で栽培する回数を増やすことができ、細ネギ・ミニセロリでは年間7回余り、サラダホウレン草とサラダ水菜は17〜19回前後、繰り返し生産しています。

水耕栽培のメリット、デメリット、こだわっていることなどありますか？

メリットとして水耕栽培は、季節にとらわれることなく温度管理することにより一年中栽培することができま

す。デメリットとしては、設備

投資に費用が掛かりハウス内の温度、水温、送風機等を管理するための光熱費用が周年で必要になってきます。また狭い場所での栽培するので、病気が発生するとハウス内に広がるため水質やハウス内の管理を徹底しています。

また、野菜の価格変動等により、出荷できないリスクを軽減するため、細ネギ、ミニセロリ、サラダホウレン草、サラダ水菜と品目を分散し計画的に生産しています。平成23年には優れた品質と安全性を第3者機関の判断をもとに県知事が認証する「美味しまね認証」をみどりちゃんグループ全員で取得しました。手洗い、ハウス内の清掃など徹底した衛生管理を行っています。サラダホウレン草やサラダ水菜などは悪い雑菌が付くと病気が発生するので、水道水（他の生産者は水質検査を行った地下水）を原水に使用。栽培当初から太陽熱システムを活用し60℃の温水で殺菌消毒し、できるだけ農薬を使わないように工夫しています。

水耕で育った野菜は味の違いはありますか？

水耕の野菜は柔らかくて癖のない味になります。サラダホウレン草やサラダ水菜は生のままでも食べられるので「サラダ」という名前を付けています。ネギも辛味が少な



水耕栽培された作物はとにかく綺麗で根っこまで真っ白。



生野菜が少し苦手な取材班も試食させてもらい、そのうまさに納得。

みどりちゃん 一口メモ

雲南地区本部では水耕野菜のブランドとして「みどりちゃん」を創設し、生産農家全員で品質の良い製品を安定供給するため、産地全体で品質向上、栽培マニュアルの統一や計画的な生産、販売促進等を戦略的に推進している。平成20年にはJGAP（日本版の適正農業規範）の団体認証を受け、現在は128項目にわたる基準をクリアした「美味しまね認証」を取得、安全野菜の生産に邁進している。標高200m余りの中山間地域での大型水耕栽培に取り組むだんだんファームは地域の雇用と産業創出を生み出し、今後の更なる活躍が期待されている。



今後の抱負や展望を聞かせてください。

水耕栽培には、1年を通してまんべんなく管理する必要があり、逆になんか周りで仕事があるという良さでもありません。当社の社員は20

く手巻き寿司の具として生のままスティック状で使っているだけでいいです。サラダや蒸し鍋、野菜しゃぶしゃぶなど老若男女問わず家族の皆さん全員で食べてもらえればいいです。以前、地元の小学3年生全員にサラダ水菜やサラダホウレン草を食べてもらったことがあります。ホウレン草が食べられない子供でも食べるようになりました。イメージとしては5月の山菜の新芽に近い感じでしょうか。味や食感のほかにも、根っこを切ってサッと水洗いするだけで食べられる「手軽さ」があり、お客さんにも喜ばれています。



地域の雇用と産業創出。香川社長の熱い想いが着実に根をはりだしている。

30代の若い世代で構成しています。将来的には全員に任せる施設を作って永続的に携わって欲しいと考えています。当社のモットーである「人を幸せにする野菜づくり」は働く人のため、美味しい野菜を心待ちにしている消費者のため、という想いからです。「みどりちゃん」ブランドの野菜を今後も大切に作り続けていこうと考えています。

臨時総代会開催



議長団 (向濱総代(左)、熊谷総代)

当日は、総代定数1,000人(欠員11人)に対し、963人(本人出席541人、委任状5人、書面出席417人)の出席。議長団に向濱樽幸氏(隠岐とうぜん地区本部)、熊谷直道氏(石見銀山地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、運営体制改革にかかる定款変更等の臨時総代会議案が可決承認されました。

開会にあたり竹下組合長は「6月の総代会以降、協議を重ね本日の運びとなった。ご承認をいただき、組合員目線の改革をすすめたい」とあいさつしました。JAしまねでは、平成30年6月24日の通常総代会で「運営体制改革の取り組みについて」の決議により、改革の骨子とスケジュール等の承認を受け、平成31年6月通常総代会での役員改選以降の新体制を目指して検討・協議をすすめてきました。

この経過を踏まえ、この度の臨時総代会では定款の変更を議案として提出し、可決承認されました。主な内容は、次のとおりです。

- **役員定数の削減**
理事65人を40人に、監事9人を6人に削減します。(うち常勤理事は33人を17人に削減します)
- **常勤理事体制**
常勤理事を本店に5人、各地区本部に1人(出雲地区本部は2人)配置します。また、本部長を補佐する役割として、くにびき地区本部および雲南地区本部へ執行役員を各1名、全ての地区本部へ統括部長(兼務)を配置します。
- **運営委員会の強化**
組合員の意思反映の重要な組織として、地区本部運営委員会を強化することとし、多様な組合員の意見が反映されるよう、役割を再確認するとともに構成の見直しを図り、また委員会の運営を報告中心から意見交換中心の運用となるよう見直します。

この度の議案の可決承認を受け、JAしまねは、厳しさを増す諸情勢のなかで、新たな体制のもと、組合員の意思反映・議論の場を確保しながら、迅速・的確な判断・意思決定を行います。また、協同組合としての民主的運営と健全経営のバランスをとりながら、1JAとしての効率化、統合メリットの一層の発揮に向け、新たな運営体制を構築し、スピード感のある改革と、組合員へのサービスマ向上に努めてまいります。

臨時総代会 Q & A

質問… 役員年齢制限について、内規では「70歳」と定められているが、現在の農業従事者の平均年齢71歳を踏まえ、定年延長について検討してほしい。

回答… 統合以前の状況や各県の状況を考慮し、70歳とした経過があります。今後、変更が必要な状況となった際には検討いたします。

質問… 非常勤役員削減数が少ないように感じることがある。

回答… 非常勤理事についても半数程度の削減を行います。女性層の意思反映のため女性枠を拡充し、また若年層の意思反映のため青年枠を設けています。皆様の意思反映を考慮した運営体制を目指していますので、ご理解願います。

質問… 運営委員会を再構築するところだが、現在どのような問題があるのか。

回答… 地区本部執行部からの報告事項が中心となっている現状から、運営委員会を通して地域の声を執行部へ投げかけるという本来の姿とするため、再構築を図るものです。

質問… 組合員の世代交代が進むなか、組合員が離れていくことの無いよう、今回の改革が運営に負の資産として尾を引かぬよう、協同の精神のもとでよりよい島根の農業を目指してほしい。

回答… 地域に根差した農業、儲かる農業の実現、地域組合員の繁栄に向け、まずは身を切る改革を行わせていただきます。組合員の皆様に、引き続き統合メリットを受けていただけるよう、健全経営を堅持する仕組みを作り上げてまいります。

この他にも幅広くご意見をいただきました。



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

【邑南町】 鵜瀬 頼秀さん・敬子さん

鵜瀬さんは邑南町で、園芸作物（露地・施設）を中心に農業経営をしています。

平成26年に、邑南町が主催しているU・Iターン者を対象とした農業体験に参加したことをきっかけに、大阪市から邑南町に移住しました。農業法人や園芸農家での研修を経て、平成29年1月に夫婦で就農しました。もともと畜産経験があったため、水田放牧を行っている農業法人で構成員として畜産経営も手伝っています。



野菜栽培の経験はなかったため、町内の園芸農家の元で研修を積み、地域住民と交流を図るなかで農地を確保し、野菜の栽培をスタートしました。本格的に就農するにあたってハウスが必要と考え、JAしまね農業振興支援事業施設等整備支援を活用し、平成28年にハウス2棟を整備しました。現在、施設内ではキュウリを中心とした作物の栽培をしています。露地では、なす、葉物野菜、タマネギなど多品目の栽培に挑戦し、どの品目の収益性が高いか、夫婦で作物分担を行いながら日々研究をしています。

今後は個人のハウスの増棟や経営面積の拡大を図り、農業法人の水田放牧にも引き続き携わり、地域と一体となって営農に従事していきます。

全組合員調査のお願い

組合員の皆さまの ご意見をお伺いする 取り組み



JAでは平成31年から全ての組合員の皆さまを対象とした全組合員調査を実施します。

調査では、現在JAが取り組んでいる自己改革に対する組合員の皆さまの評価をお伺いします。

組合員の皆さまからいただいた評価が、今後、政府が行う准組合員のJA事業利用規制のあり方などの検討に向けても重要となります。

つきましては、全組合員調査への組合員の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

理事会情報（10月30日開催）

協議事項

- ①大口貸出金の承認について
- ②平成30年9月末仮決算について
- ③業績還元のお考え方について
- ④次期中期経営計画（平成31～33年度）における本店損益配賦基準について
- ⑤職制規程の一部改正について
- ⑥農林中央金庫への劣後ローンおよび後配出資の対応について
- ⑦出資口数の減少（減口）の承認について
- ⑧行方不明組合員等の脱退手続きに係る資格確認について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）

雲南

長期格納前に農機点検 鍋山アグリサポーターズ

雲南市三刀屋町鍋山地区の若手農業者らが組織する鍋山アグリサポーターズ（NAS）は11月4日、農業機械の長期格納前に点検講習会を開きました。

雲南地区本部農業機械課の難波博貴職員がコンバインやトラクターのセルフメンテナンスの項目を解説し「講習内容をもとに点検してほしい」と呼びかけました。

NAS代表の柳原昌広さん（53）は「農業機械の故障や不具合は、多大な機会損失にもつながる。自分たちの財産を守るためにも怠らないようにしたい」と話しました。

同地区では一昨年に、鍋山担い手ネットワーク協議会が設立され、組織や集落の枠組みを超えた連携を図り、農業生産活動の体制整備を進めています。今春6月には新たにNASを設置し、担い手育成に向けた講習会などの充実化を目指しています。



トラクターのメンテナンスについて解説する難波職員

くにびき

くにびき農業法人会 児童養護施設に新米を寄贈

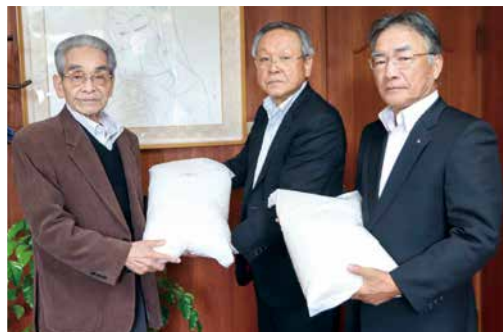
くにびき農業法人会（岸本定朝会長）は10月30日、児童養護施設双樹学院（小林康熙院長）へ地元産の新米348キロを贈りました。

同会は、くにびき管内の17組織で構成されており、2011年から地域貢献活動の一環として、各法人に米の提供を呼び掛けて同学院に新米を寄贈しています。

当日は、農事組合法人のぞみの里古志ファームの長野博代表理事組合長と農事組合法人林本郷の福岡泰正理事が代表して訪問。新米10キロ入りの袋を小林院長に手渡しました。

小林院長は「育ち盛りの子が多く、お米の寄贈はとてもありがたい。子ども達には感謝して食べてもらいたい」と謝辞を述べました。

同会は引き続き、双樹学院に新米を贈呈します。



隠岐

隠岐の島町 いきいき祭りでにぎわい

11月25日（日）、隠岐の島町、隠岐島文化会館において「いきいき祭り」が開催され、隠岐地区本部からも参加いたしました。

当地区本部からは、「しまね和牛」および管内で生産された特別栽培米「島の香り隠岐藻塩米特選さぬむすめ」のPRのため、しまね和牛の鉄板焼きと隠岐で飼育された闘牛肉と藻塩米を使用した牛丼を格安で提供しました。おいしい黒毛和牛肉を食べられるとあって長蛇の列となり、お昼時には完売するほど盛況でありました。また、同会場において隠岐の島町畜産共進会を開催し、田中美砂子さん（隠岐の島町都万）飼育の繁殖若雌「たかやす」号がグランドチャンピオンとなりました。



やすぎ

おむすびでニコニコ

JAしまねやすぎ女性部が、地区本部の各支店でJA職員などへ感謝の気持ちを込めておむすびを振る舞いました。米の消費拡大のためJAしまね女性部が取り組む「ニコ（2個）・ニコ（2個）おむすび大作戦」の一環として、やすぎ女性部は「おむすびバイキング」を企画しました。

島根県産つや姫の新米を使用し、定番の塩おむすびや昆布おむすび、ちょっと工夫をこらしたカリカリ梅おむすびやゴーヤの佃煮入りおむすび、今が旬のサツマイモおむすび、豪華なたらこおむすびやサザエの炊き込みご飯おむすび等、各支店でオリジナリティーあふれるおむすびに加え、安来産野菜を使用した具たくさん汁等を考案し振る舞いました。食べ終えた職員は「おいしいおむすびでこれからの業務に励めます」と話しました。



斐川

そば「出雲の舞」収穫

11月8日、斐川地区本部が管理する約5aの圃場で、今年の8月に種を蒔き、約70cmに成長したそば「出雲の舞」の収穫作業を行いました。くらしの活動事業の一環として「自分達で栽培し、収穫したそばを打って美味しく食べよう」と企画され、同町のそば生産者である糸賀充さんを講師に迎え、そば好きの地域組合員6名とJA職員が鎌を使って刈り取り、束にしたものをはで場に干していきました。台風による影響で倒伏している箇所も見られましたが、順調に成育し、たくさんの実をつけたそばが出来ました。参加者は「実際に種を蒔き、収穫することは始めて。汗を流して作った分、そばを打って口に入れるのが楽しみです」と期待を込めていました。今後は、2週間ほど乾燥させた後、脱穀したそばの実を唐箕を使って選別する予定となっています。



刈り取ったそばを束にしていく様子

隠岐 どうぜん

海士町産業文化祭開催

11月17日・18日の両日、海士町役場周辺を会場として、第48回海士町産業文化祭が開催されました。会場には初日から祭りを盛り上げようと沢山の出店が並び、海士支店も地元のJAらしさを意識した、地場産農産物の米・もち米・みかんや、JA農産加工場で製造した赤飯・餅などの加工品を販売しました。また特設会場では、農業機械の展示・販売が行われました。2日目には、隠岐開発総合センターで、「はくさい・だいこん・ねぎ」の3品目による野菜品評会が行われ、外観の美しさ等の審査基準による品目ごとの金・銀・銅賞が発表されました。さらに、役場庁舎前では海士町畜産共進会が開催され、畜産農家自慢の12頭の子牛が出品されました。厳正な審査の結果、昨年に続き戸嶋正史さんの愛牛「ぶく号」がグランドチャンピオンに輝き、見事2連覇の栄冠となりました。肌寒く雨も心配されましたが、賑やかな産業文化祭となりました。



石見銀山

農青連盟友が農大生に ポン菓子作り指導

JAlまね石見銀山青年連盟は11月8日、大田市内のJA米倉庫で、島根県立農林大学校の学生19名にポン菓子作りを指導しました。

同校は11月に開催するイベントで、ポン菓子を初めて販売するため、地元の農青連に指導を仰いだものです。

農青連が作るポン菓子は、JAふれあい祭での人気商品となっています。

この日は、水飴の作り方やポン菓子機の使い方など盟友が丁寧に指導しました。

農青連では、農業や組織のあり方を内外にアピールする「ポリシーブック」を制作しており、後継者育成の一貫として「農大生との交流」を活動計画として掲げています。

竹下幸二委員長は「今までありそうでなかった交流なので機会が持てて嬉しい」と語りました。

農青連は今回の交流をきっかけに農大生との座談会等の開催を検討中で、組織や大田市の農業に関心を深めてもらう機会を増やしていきます。



ポン菓子の作り方を指導する農青連盟友

出雲

強盗対応訓練実施 防犯への意識高める

出雲地区本部は10月25日に西田支店、10月29日に上津支店で強盗対応を想定した訓練を実施しました。この訓練は非常時に冷静な対応ができるよう、出雲警察署と連携して各支店で定期的を実施しているものです。

訓練は、強盗に扮する警察官が刃物を突きつけて人質を取り、現金を奪って逃走する想定で実施。大声で脅され続ける中、職員はそれぞれの役割に従い冷静に対応しました。訓練後、警察署の方からうまく対応できていた点や注意すべき点を総括いただき、利用者様、職員の安全を最優先に考えて対応するよう指導を受けました。

上津支店の福田哲也支店長は「強盗役の予想外の行動もあったが、職員も落ち着いて対応してくれた。いろいろな状況を想定できた」と話しました。



人質に取られる福田支店長

西いわみ

法人が学校給食用に お米を無償提供しました。

津和野町の農事組合法人で作る「わくわくつわの協同組合」(理事長糸賀盛人)は10月31日、同町奥ヶ野の「おくがの村ライスセンター」で学校給食用米の贈呈式を行いました。津和野町内の小中学校へ3トンのコシヒカリを無償提供します。

この量は、町内児童生徒約400人の年間消費量の3分の1に相当します。

贈呈式では、糸賀理事長が「農業の大切さとふるさとの味を覚えてほしい」と、町立木部小学校児童に手渡し、お礼に児童らが歌をプレゼントしました。

お米は組合に加盟する12の法人が提供し、JAしまね西いわみ地区本部が精米し各学校に配ります。



贈呈式に出席した児童らに、食の大切さを説く糸賀盛人理事長

島根おおち

女性部腹部超音波検診

島根おおち女性部桜江支部は11月16日と22日、健康管理活動として桜江営農生活事業所駐車場で腹部超音波検診を行いました。腹部超音波検診は血液検査ではわかりにくい各臓器の状態を検査するもので、痛みもなく簡単に検査を受けられることから、当初は1日で行う予定の検診に56名の申込があったため、急遽2日間に分けて検診を行うこととなりました。22日には川本支部でも検診を行い、三原公民館にて12名が検診を受けました。

また16日には、腹部超音波検診実施に合わせ、金融共済部と組合員課で胸部CT検診も同時に行いました。胸部CT検診には女性部からの声掛けもあり、男女合わせて22名の方が受診しました。

会場内では、「検診は必ず受けるようにしている」、「検診を受けることで安心できる」と言った声も聞かれ、島根おおち女性部桜江支部の田野部長は「多くの方に検診を受けてもらえてよかった。行政機関等でも行われているため受診の機会は多くなっているが、今後も部員の健康管理のため定期的に健診を行っていきたい」と話しました。



本店

各地で共進会を開催

●西部地区子牛共進会

10月26日に西部家畜市場で平成30年度西部地区子牛共進会を開催し、西部地域から選抜された肉用雌子牛18頭の出品がありました。

審査の結果、最優秀賞には、益田市の佐々木恵美さん出品牛「こはる号」が選ばれました。



最優秀賞に選ばれた 佐々木さんの出品牛「こはる号」

●島根中央子牛共進会

10月31日に島根中央家畜市場で平成30年度島根中央子牛共進会を開催し、東部地域から選抜された肉用雌子牛39頭の出品がありました。

審査の結果、各区の優秀賞首席は1区奥出雲町の部田泰久さん出品牛「あいか号」、2区飯南町の竹田原護さん出品牛「やまゆり号」が授賞し、竹田原さんの「やまゆり号」はグランドチャンピオンにも選ばれました。



グランドチャンピオンに選ばれた 竹田原さんの出品牛「やまゆり号」

いわみ中央

「柿の日」イベント

～いわみ中央西条柿生産組合品評会 力作並ぶ～

いわみ中央地区本部は、10月26日(金)の「柿の日」、きんさい市場黒川店前で、西条柿生産組合主催の品評会を行いました。一年間丹精込めて栽培された西条柿(2.5kg箱)31点が出品され、関係機関の厳密な審査が行われました。今年は、夏の猛暑に干ばつ、9月以降の長雨により栽培管理が難しい状況でありましたが、出品された西条柿はどれも甲乙つけがたい品質でした。審査の結果、上位5名の方が見事に入賞されました。

また、当日は品評会に出された品を即売し、消費者へ西条柿のおいしさをPRしました。

稲垣薫生産組合長は、「今後も品評会を継続し生産者の栽培技術向上に努め、消費者へ西条柿のおいしさをPRしていきたい」と意気込みを語りました。

- 最優秀賞 太田 靖男(田橋町)
- 優秀賞 串崎 美之(東平原)
- 優良賞 平木 正美(東平原)
- 努力賞 原 征四郎(周布町)
- 努力賞 稲垣 薫(田橋町)



最優秀賞を受賞した太田さん

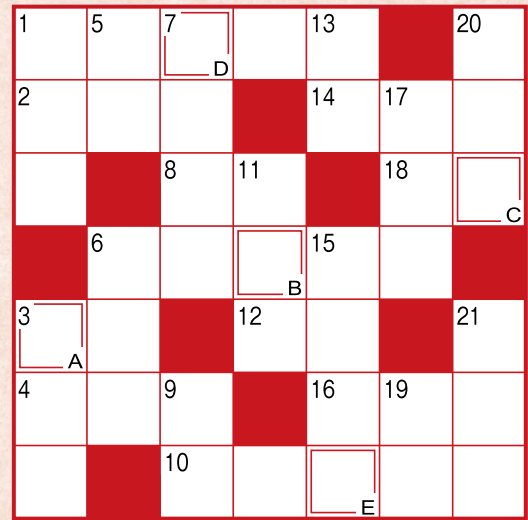
タテのカギ

- ①障子よりは破れにくそうな建具
- ③彼は——東西の文学に詳しい
- ⑤素振り中のバットが切れるもの
- ⑥テンサイなどから作られる調味料
- ⑦漫談家が巧みな——で場を沸かせた
- ⑨カキやタイラギ、トコブシなど
- ⑪——考査。——手当
- ⑬寒い日には氷が張ることも
- ⑮平成31年の十二支は
- ⑰鬮に使われる鳥。漢字で書くくと軍鶏
- ⑲農具や収穫物を入れておく建物
- ⑳壁の——から風が吹き込んだ
- ㉒旅客機に乗ってためる人もいます

ヨコのカギ

- ①輪郭を描いた紙に目や鼻などのパーツを並べて遊びます
- ②1、2、3や一、二、三など
- ③『春の海』や『六段の調（しらべ）』を奏でる楽器
- ④小銭入れに入れる物
- ⑥鹿児島産焼酎の原料の多くはこれ
- ⑧空からちらちらと降ってきます
- ⑩山田太郎さんだったらT・Y
- ⑫怒ると頭に生えるかも
- ⑭車窓を流れていくもの
- ⑯剣道で使う武器
- ⑱ご来光を見るために登る人もいます

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



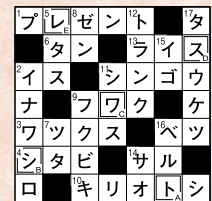
答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課「クイズ」係
平成31年1月5日（土）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「トシワスレ」



・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

冬のかゆみ対策

冬になると、多くの人が皮膚のトラブルに悩まされます。この時期は空気が乾燥するため、皮膚から水分が失われてしまい、乾燥やかゆみ、湿疹などにつながります。今回はそんな冬の皮膚トラブルから、かゆみについて日常生活でできる対策を考えていきます。

・**入浴**
熱い風呂や長湯は、血行がよくなることで神経が刺激され、かゆみにつながるため注意が必要です。また、入浴すると皮脂が溶けてしまいます（皮脂は天然のクリームで、皮膚の水分が蒸発するのを防いだり、細菌や刺激物質などが体内へ侵入するのを食い止める役割があります）。お湯の温度が高いほど溶けるスピードが早まります。そのため、お湯は39～41℃で、つかるのも15分以内が望ましいです。

体を洗う時も、タオルでゴシゴシすると角質層（皮膚のバリア機能）を落としてしまいかゆみの原因になります。基本的には石鹸をよく泡立て、手で優しく洗います。

・**保湿剤**
保湿剤は1日1回塗るようにします。塗るタイミングは、入浴後10分以内が望ましいです。皮膚の乾燥の程度によって塗るものを変えるといいです。ローション↓乳液↓クリーム↓ワセリン・軟膏の順に保湿力が高くなります。

・**暖房器具**
部屋を暖めると空気が乾燥し、皮膚も乾燥しやすくなります。暖房を使う時は同時に加湿することも大切です。こたつや電気毛布も皮膚の乾燥につながります。

・**衣類**
肌着や衣類でも、素材によっては皮膚を刺激してかゆみを強くすることがあります。綿製品などは滑らかな素材で刺激が少ないためオススメです。

かゆみ対策の大きなポイントは2つ。「皮膚を乾燥させないこと」「皮膚に過剰な刺激を与えないこと」です。ぜひ、自分の生活でできそうなものから始めてみてください。

管内で取り組む契約栽培

白ネギ・ミニハクサイ 生産拡大に向けて



雲南地区本部では、自己改革の柱である「農業生産の拡大」を図るため、さまざまな取り組みを行っています。JAアグリ島根と協力した契約栽培もその中の1つです。契約栽培では消費者ニーズに即した出荷規格が設けられているため販路が確立されています。生産者の皆さんは売り先を気にすることなく、安心して生産に専念できます。また、数字の見通しが

立てやすくなるメリットもあります。営農指導員などによる各産地への巡回指導や意思統一を図るための目揃い・目合わせも実施しており、安定生産に向けた栽培技術の確立や市場出荷の取り組み強化に努めています。

今回は、管内で取り組んでいる契約栽培（白ネギとミニハクサイ）についてと実際にミニハクサイを栽培されている法人の方にインタビューしました。

The voice of Instructor

営農指導員の声



高橋 英次 営農指導員
雲南地区本部米穀園芸課



白ネギ 5年ほど前から、水稻育苗ハウスの活用などで下仁田系の白ネギ「うんなんなべちゃん葱」の産地化を進めており、今年度は14戸がハウスと露地、計40アールで栽培しています。

夏越しする秋冬ネギで、定植前に露地畑で仮植えする「マルチ仮植方式」を採用しています。5月下旬から6月下旬に仮植えし、地温が上がらないマルチを使うことで、熱

の暑さのストレスを減らし定植後の成育を良くしています。また、高畝に穴を開けて定植することで土寄せ作業は最大3回で済むほか、土圧が低いため手作業で収穫することができます。機械での一斉収穫ではないため、出荷規格を満たしていないネギは収穫を遅らせることができ、秀品率は9割近くなります。大産地と違い、1本1本確実に売ることが所得の向上につながり、高品質なネギを出荷することでブランド力を高めることができます。



ミニハクサイ 標高が300メートルを超える飯南町では8月中・下旬に定植し、10月中・下旬に出荷。標高100メートル以下の雲南市では9月に定植し、11月に出荷します。500グラム以上1キロ以下で出荷するミニハクサイは市場の引き合いが強く、全量を契約栽培で県内の生協やスーパーに出荷しています。

ミニハクサイの生産拡大を進める上で、連作障害の1つ「根こぶ病」の対策としてダイコンとの輪作と一緒に

提案しています。いわゆる「おとり作物」で、ダイコンなどの一部の食物には根こぶ病に感染しても根の内部で菌が増殖しないものがあります。人が食べても全く問題なく、病原菌の密度を下げるができます。

特に飯南町では採種事業でダイコンを長期間栽培しますが、8月から10月の空き期間に作付けできるミニハクサイを薦めています。また、雲南市では加工用の3月まきダイコンを提案しています。これからも農家の皆さんの所得向上につながるような情報を提供していきたいです。

生産者の声



ミニハクサイ

軽量で女性でも 扱いやすいのが魅力

農事組合法人 南加茂

代表 藤原 忠男さん(75)

ミニハクサイを始められたきっかけを教えてください

今年、ハウスで育てていたミニトマト(アンジェレ)に青枯れ病が出てしまい、JAに相談したところ、種まきから60日で収穫できるミニハクサイを薦められたことがきっかけです。今年はハウス6アール、露地16アールで約7000株栽培しました。スーパーでもカットしたハクサイの需要が高まっており、使い切りサイズのミニハクサイは今の時代に合っていると思います。

今年の出来はいかがですか？

高橋さんによる巡回指導のタイミングも良く、適切に防除ができました。天候も良かったため、品質のいいハクサイができたと思います。

栽培してみた感想はいかがですか？

法人設立から今年で13年目となりますが、当初から地区全体で取り組めるような農業を目指しています。組合員の奥さん方にも声をかけていましたが、水稻メインでは男性が中心となってしまうがちで、なかなか体制が整いませんでした。昨年からは試験的にアンジェレとミニハクサイを始めたところ、徐々に参加して下さる女性の方も増え、畑が交流の場となっています。非農家の方も農業体験の一環として作業して下さり、地区全体の雰囲気も明るくなったように感じます。

来年もミニハクサイの栽培に取り組めますか？

地区で取り組むためには労働力の確保が問題となるため、来年度は慎重に考えたいと思っています。今後は、地域に住んでいる方々が農業に関心を持ってもらえるよう、いろいろな活動に挑戦していきたいと思っています。



平場での作付けは品目も限られ、日々試行錯誤しています。



目合わせ会では、葉の締まり具合を目安に収穫しました。



女性の活躍の場を広げ、地区全体で取り組んでいます。



ふれあい ニュース

雲南管内の
旬な情報をお届け!

UNNAN
FUREAI
NEWS

UNNAN
FUREAI
NEWS
01

美味しまね認証取得 とんばら門営農組合

飯石郡飯南町花栗の標高約430mの高冷地でエコロジーム米生産に着手している、農事組合法人とんばら門営農組合が10月10日、県が独自に設けている農産物などの安全性を証明する「安全で美味しい島根の県産品認証制度（愛称／美味しまね認証）」を取得しました。

激化する米の産地間競争や平成26年産米の米価暴落などを受け、差別化の1つとして取得に踏み切りました。当時組合長を務めていた難波明石さんは「安全安心のお米を作るという意識を全員が持つことが必要だった。またその前向きな姿勢をアピールしたかった」と思いを話します。

県内産の農林水産物で、認証基準を満たす「高い安全性」と



▲独自の米袋やエコロジーム米そして新たに美味しまね認証を取得し、精力的に活動する同組合の皆さん

「優れた品質」を兼ね備えた産品を生産する生産者・生産方法を、第三者機関の判断をもとに知事が認証しています。同組合の福岡美登組合長は「地区全体で楽しく農業に取り組むためにも、認証を維持し、美味しいお米をこれからも届けていきたい」と意気込みを語ります。

雲南地区本部では「必要とされ続けるJA」を目指して「スマイル支店活動」に全9支店で取り組んでいます。来店された利用者に向け恒常的な情報提供を行うほか、顧客満足度（CS）を高めるために、窓口担当者として渉外員などの連携をさらに強め、円滑な情報提供体制作りを進めています。

11月7日には全支店でスマイ

UNNAN
FUREAI
NEWS
03

必要とされるJA目指し 支店力強化でCS高める

ルデーを開きました。大東支店では12月に行われる来店感謝デーや定期貯金キャンペーンの呼びかけのほか、地域住民の防犯意識も高めてもらおうと雲南警察署が作製した啓発チラシを支店内外で配布。同支店でスマイル支店リーダーを務める加納路子職員は「支店力を高めていき、組合員の方々がJAがあつて良かったと思えるような



▲Aコープだいたい店前で呼びかけを行う長妻北斗職員

活動にしたい」と話しました。

UNNAN
FUREAI
NEWS
02

酪農の歴史つなぐ 60周年迎えた酪農組合

奥出雲地区の酪農家が集まり組織する奥出雲町酪農組合が発足60周年を迎え、11月21日に同町斐乃上荘で記念行事を行いました。組合発足の経緯やこれまでの経過を振り返り、60周年を祝いました。

同組合の高橋護組合長は「先を見据えた取り組みで、奥出雲町酪農の灯を消さないように頑張りたい」と挨拶しました。

同組合は昭和35年に39戸の

会員で横田町酪農振興会として歩みはじめ、昭和41年には組合員数131戸、平成4年には頭数613頭となり、大規模な組合へと発展しました。平成26年には「ダムの見える牧場」を開場した大石さんをはじめ、若い力が徐々に加わっており、新たな就農者を外部から呼び込み育てていくことで、奥出雲町酪農のタスキをつなぐようとしています。



▲60周年を記念して集まった参加者の皆さん

04

「お米って面白い」 大東女性部 ポン菓子披露

雲南女性部大東支部は11月16日、雲南市立海潮こども園で昔ながらの機械を使ったポン菓子作りを披露しました。食育活動と米消費拡大を呼び掛けようとJA職員や地域の方の協力を得て実施しています。

ポン菓子機が爆音をたてる一番の見所で園児たちは、手で耳をふさいだり「花火みたい」と

歓声をあげました。また「お餅になったりお米になったり、お米って面白い」と笑顔で話しました。

同支部長の高橋美佐子さんは「協力していただいている皆さんに感謝しつつ、これからもできるだけ食やお米の魅力を伝えていきたい」と意欲を見せます。



▲出来立てのポン菓子を受け取る園児

05

在宅医療の充実を目指す 訪問介護部会研修

雲南地域訪問介護部会は昨年、雲南市立病院と連携して医療と介護の関係性を見直し、より充実したサービスを提供できるように研修会を開いています。

11月21日には、同病院の総合診療医地域ケア科部長の太田龍一先生や地域ケア科医長の笠芳紀先生を招き、雲南管内の介護の現状を踏まえた研修会を開催しました。
昨年行われた訪問介護員へ

のアンケートでは、利用者の急性症状に直面する割合は約16%で、その中で約半数の利用者が入院対応となっていることが分かり、研修会では訪問介護員がどのような対応をしているのかを共有しました。

部会長を務める雲南すずらん福祉センターの永瀬幸美課長は「雲南地方の訪問介護員の方々がより高い資質を身に付けられるよう、今後も研修会を開いていきたい」と話しました。



▲ケースごとに問題点を出し合い共有する訪問介護員

06

飯南町エコ米生産者集まり 生産拡大に向け意欲高める

飯南町エコロジー米生産推進協議会は11月17日、同町保健福祉センターで第9回飯南町エコロジー米生産者大会を開きました。生産者、JA、町などの関係者ら約70人が参加し、エコロジー米の生産拡大への意欲を高めました。

エコロジー米は、化学肥料5割減、農薬6割減で栽培。環境への負担が少なく、消費者重視の安全安心でおいしいお米づくりとして取り組んでいます。現在は作付面積の約50%で栽培されており、同協議会の和田幹雄会長は「県、町、JAと連携し売れる

米づくりを進め、エコロジー米の生産拡大に取り組みたい」と話しました。

11回目を迎えた同町うまい米コンテストでは、過去3回金賞を受賞した安原征治さん、深石光昭さん、塚原隆昭さんが「エコロジー米栽培グランドマスター」に認定されました。

同町うまい米コンテスト金賞は次の皆さん(敬称略)
〔一般部門〕
山本弘和、山戸勝英、三浦幹夫、三上仁史、山崎英樹
〔グランドマスター部門〕
農事組合法人角井営農組合



▲グランドマスター部門に出品された米の試食をする参加者



▲うまい米コンテスト金賞受賞者とグランドマスターに認定された皆さん

うんなん 女子力



掲示板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。
JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも（農業を営んでいなくても）加入できます！！
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。



女性部 掲示板

食べま専科・育てま専科

収穫した野菜を使ったイタリアン料理学ぶ
と き/11月22日(木) ところ/加茂健康福祉センター かもてらす

今回は、自分たちで
植え付けたブロッコリー
やダイコンなどの野菜を
使ったお楽しみの料理
教室を行いました。



普段作らないような料理に挑戦しました

講師は三刀屋町在
住の森山茜さんに依頼
し、雑穀入りのミネストラ
やキノコソースのリング
イーネなど、冬野菜をふ
んだんに使ったイタリア
ン料理を学びました。



みんなで食べると美味しさ倍増!

参加者は「野菜の新しい食べ方が知られて良かった」「家で
も作ってみたい」と話し、昼食をとりながら親睦を深めました。

今回で全8回のカリキュラムが終わりました。野菜作りの基
礎から調理方法まで学べる「食べま専科・育てま専科」また
来年もよろしく願いいたします!

掛合支部

楽しい企画がいっぱい!
みんなで活動しませんか?

JAしまね雲南女性部掛
合支部は、70名の仲間とと
もに活動しています。今年は
日帰り研修旅行や料理教室
のほか、恒例の「お正月用寄
せ植え教室」を実施。また
「豊緑バッグ作り」にも挑戦
し、初めてながら、素敵な作
品が完成しました。



いつものおしゃべりもなく、
作業に集中!!

JA支店の来店感謝デー
に合わせた美化活動や感謝
デーカフェのお手伝い、年
明けには「男の料理教室」
「健康教室&営農講座」など
楽しい企画が盛りだくさん!!新しい仲間も随時募集して
います。興味のある方はぜひ掛合支店(☎62-0085)ま
でご連絡ください。一緒に楽しく活動しましょう!



豊緑バッグの完成です!

JA女子大掲示板 11月の女子大日誌

ずーっと元気でキレイを目指そう!
ダンス実習と美脚・美姿勢ミニ講座

と き/11月7日(水) ところ/雲南市三刀屋文化体育館
アスパル

◎講 師/ピラティス&ヨガスタジオ T2Style
田中 禎子 氏

普通の生活の中で自然と生じる身体の歪みを改善するた
めT2Styleの田中先生に来ていただき、歪み改善ストレッチ
を学びました。

先生の指導の下、日常生活の中で動かす機会が少ない
背筋や腹筋に刺激を与えるストレッチを行い、ダンスにも挑
戦しました。

ストレッチは習慣として行うことが肝心で、家事の合間や

JA女子大学雲南校とは? 多分野にわたる講座を受講することで、やりたい
ことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。

待ち時間などの隙間時間に少しずつ、積極的に取り入れる
ことで美脚・美姿勢へつながる第一歩だと学びました。

●アンケートより

普段使わない筋肉を使い、身体が楽になりました。心までほ
ぐれる様です。

(学籍番号 U8-006:西村都志子)



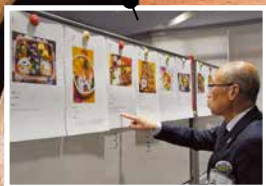
採れたてに会おう!! 10月2日は直売所の日!

直売所の日記念

「キャラ弁コンテスト」 結果発表!!

雲南地区本部では、安全・安心な食材が揃う直売所のPRや雲南の知名度を高めようと「キャラクター弁当(キャラ弁)」を軸としたイベントを開催しました。

公募サイトを使ったキャラ弁コンテストでは、全国各地から31作品の応募がありました。審査項目は①見た目②地産地消度③コンセプト④栄養バランスの4つで、厳正な審査の結果、入賞作品が決定しましたのでご紹介します。



★★★
グランプリ

〈東京都〉野溝 千鶴さん作
『旗のダンス応援弁当』



★★
準グランプリ

〈島根県〉川西 美紀子さん作
『秋の収穫祭』



審査員
特別賞

〈島根県〉COW 1740さん作
『ぎゅ〜う牛弁』



審査員
特別賞

〈奈良県〉こうはくまんぼうさん作
『しまねっこキャラ弁』



審査員
特別賞

〈島根県〉小島 加代さん作
『大地からの贈り物』

たくさんのご応募ありがとうございました!

直売所には魅力ある農産物がいっぱいあります。この機会にぜひ、お立ち寄りください。



平成30年産米 上位等級比率ならびに集荷数量

【上位等級比率】 11月29日現在

種類	仁多	横田	大東	加茂	木次	三刀屋
コシヒカリ	89.9%	93.1%	47.5%	16.1%	21.7%	41.0%
きぬむすめ	85.5%	100.0%	77.8%	87.1%	60.8%	83.8%
つや姫			92.7%	91.1%	85.9%	71.6%
うるち米計	89.9%	93.2%	63.9%	56.6%	37.1%	56.5%
酒米	55.6%	75.3%	40.0%			17.8%
もち米	74.7%	80.1%	14.2%	47.1%	0.0%	82.6%
産米全体	76.3%	90.2%	59.1%	56.6%	36.7%	54.4%

種類	吉田	掛合	頓原	赤来	合計
コシヒカリ	91.3%	68.8%	96.2%	97.0%	72.1%
きぬむすめ	95.7%	71.3%		100.0%	80.3%
つや姫	96.1%	100.0%	100.0%	0.0%	90.3%
うるち米計	93.1%	72.5%	79.6%	97.1%	74.2%
酒米	67.0%	36.7%	100.0%	93.5%	64.4%
もち米	37.0%	49.5%	96.7%	97.0%	83.5%
産米全体	88.6%	67.6%	84.3%	96.3%	73.9%

【集荷数量】 単位: 30kg/袋

品 種	仁多	横田	大東	加茂	木次	三刀屋
コシヒカリ	10,129	21,586	11,494	8,371	5,092	6,710
きぬむすめ	281	81	7,353	5,473	2,339	2,389
つや姫			2,631	3,309	418	985
うるち米計	10,566	21,849	22,191	18,502	7,889	10,678
酒米	6,599	1,858	4,467			618
もち米	3,831	3,878	457	121	82	23
合 計	20,996	27,585	27,115	18,623	7,971	11,319

品 種	吉田	掛合	頓原	赤来	合計
コシヒカリ	3,111	6,279	8,594	13,511	94,877
きぬむすめ	956	707		357	19,936
つや姫	887	597	16	0	8,843
うるち米計	5,022	8,037	10,921	13,868	129,523
酒米	412	1,105	1,402	5,323	21,784
もち米	262	279	2,394	5,959	17,286
合 計	5,696	9,421	14,717	25,150	168,593

カントリーエレベーターの実績を含んでおりません。

みんな集まれ!

第20回 奥出雲産直振興大会 産直生産者の祭典! 開催決定!

●と き/平成31年2月12日(火)~13日(水)
◎1泊2日の旅です!

●場 所/[宿泊先]
山口県「湯田温泉 西の雅常盤」

●内 容/振興大会・研修会・講演会
視察ほか

●参加費/・女性 16,000円 (バス、宿泊、食事代)
・男性 18,000円 (バス、宿泊、食事代、酒代)
◎昼食付き

●申込〆切/平成31年1月11日(金)

●●●参加申込・お問い合わせは●●●

営農部 米穀園芸課 **0854-42-9115** [担当]佐伯
または
各営農経済センターまでお問い合わせください。

ご夫婦、親子での参加大歓迎!

雲南すずらん福祉センターだより

◆ヘルパー定例会◆

◎と き/平成31年1月16日(水)

9時~(研修10時~)

13時~(研修13時30時~)

◎と ころ/雲南地区本部

◎内 容/「介護保険下の訪問介護の基本」

~老計10号について~

◎講 師/有限会社えるだーヘルパーステーション 取締役 黒松 基子氏

◆訪問介護員(ヘルパー)の募集◆

◎資 格/初任者研修以上、介護福祉士(研修制度あります)

◎勤務場所/雲南すずらん福祉センター ※その他施設介護職員の募集も行っております。

●ご相談お問い合わせは:雲南すずらん福祉センター ☎0854-42-9120

年々年始の営業について

◆支店窓口

12月28日(金)まで:通常どおり営業いたします。

12月29日(出)~1月3日(水):休業いたします。

1月4日(金)より:通常どおり営業いたします。

◆キャッシュコーナー

12月28日(金)まで:通常どおりご利用いただけます。

12月29日(出)、30日(日):土日に稼働して

いるATMをご利用いただけます。
12月31日(月)~1月2日(水):左記のATMがご利用いただけます。

●稼働対象ATM

◎9時~17時/大東支店・Aコープきすき店・掛合支店・頓原支店・マーカーツきしま店・赤名店

◎9時~19時/みしまや三刀屋店

1月3日(水):全台休止いたします。

※他金融機関、コンビニなどを含め、全てのATMでのお取り扱いができません。

1月4日(金)より:通常どおりご利用いただけます。

◆グリーンセンター(7店舗)

12月27日(木)まで:通常どおり営業いたします。

12月28日(金):棚卸のため休業いたします。

12月29日(出)~1月3日(水):休業いたします。

1月4日(金)より:通常どおり営業いたします。

◆定期配送(全域)

12月28日(金)まで:通常どおり配送いたします。

12月29日(出)~1月7日(月):休業いたします。

1月8日(火)より:通常どおり配送いたします。

12月27日(木)8時30分~16時申込み分:12月28日(金)配送

12月27日(木)16時~28日(金)申込み分:1月8日(火)配送

平成31年産水稲肥料・農薬・資材の配送については、**12月下旬より配送を開始**いたします。

ご不便をお掛けいたしますがご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



お便りご紹介



JAしまね農業振興支援事業
活用事例のご紹介を読んでも

●力強い抱負を感じると共に、ご家族様、特にお父様はどんなにお喜びのことかと思えます。どうか色とりどりのお野菜の花が咲きますように。

(加茂町・Iさん)
●和牛繁殖に取り組むなんて素晴らしいですね。ぜひ頑張ってください。

(奥出雲町・Kさん)
●「ごりつぱ」の一言です。大変な決断だったと感心しました。

(木次町・Hさん)
●他にもたくさん、応援のお手紙が届きました。力強い抱負に胸を打たれた方も多いのではないのでしょうか。全国的に高齢化や後継者不足が進む中「地域づくり」や「農業」はキーワードとなつ

ています。管内の魅力を全国に発信し、より多くの方が関心を持っていただけるようにしていきたいです。

健康散歩 ウォーキングの ススメを読んでも

●いつも犬の散歩で20分ぐらい引つ張られながら歩いていきます。近くに大きなイチョウの木があり、季節の移り変わりを感じます。今は黄色：お陽さまにあたる黄金色でとってもステキです。ゆっくりのんびり歩くのは心にとってもプラスですね。(大東町・Yさん)

●季節の移り変わりはふとした瞬間、目に飛び込んできたりします。冷え込みが厳しくなつて、外に出るのが大儀になつてきましたが、皆さんも無理のない程度に歩いてみてはいかがでしょう。

農業者年金に加入して 安心で豊かな老後を!

国が支える。安心が大きくなる。農業者年金は、農業者の方々の老後の生活の安定を図ることなどを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式(確定拠出型)の「農業者のための年金」です。農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

● 国民年金第1号被保険者

(国民年金保険料納付免除者を除く)

● 年間60日以上農業に従事

● 60歳未満

● お問い合わせは…

お近くのJA窓口または農業委員会へ

1月の外勤日 16水 17木 18金

※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

すでに受給が 始まっている「年金世代」も、 油断は禁物!

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が届く

(家族の社会保険料を払っている場合に11月ごろ)

□保管して「確定申告」で利用
家族分の保険料負担であっても、社会保険料控除が適用され、確定申告をすると、納めすぎた所得税が還付されます。

「源泉徴収票」が届く(1月ごろ)

□保管して「確定申告」で利用
確定申告する際に、所得や納めた所得税額等を証明するために必要な書類です。

こんな場合は「確定申告」を

年金収入が一定額なら確定申告は不要ですが、下記の場合は確定申告をすると、納めすぎた税金が戻ってきます。

- 医療費が一定額以上かかった
- 住宅の購入や増改築のため一定の条件を満たす住宅ローンを組んでいる
- 生命保険料や地震保険料を払っている
- 家族分の社会保険料を負担している…など

年金についてのご相談はJAで! 年金相談会のご案内

無料

- 大東支店
1月22日(火) 10:00~15:00
- 雲南さくら支店
1月24日(木) 10:00~15:00
- 横田支店
1月26日(土) 10:00~15:00

◎お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。
◎お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。

ローン金利

商品	金利	
住宅ローン(保証料込・当初15年固定)	0.85%	
12月10日現在		
※JAではお子様の人数に応じて金利引下げを実施しております。その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。		
商品	初回の金利	
マイカーローン	固定型	1.45%
	変動型	1.40%
カードローン	変動型	7.10%
住宅ローン利用者向けカードローン	変動型	4.50%
12月1日現在		

※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

●子牛市場成績表

中央「小幅高」の相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価
雲南地区 本部	雌	60	999,000	100,440	672,606	279	2,411
	去	42	928,800	616,680	782,537	293	2,667
中央市場	雌	121	1,758,240	100,440	683,533	274	2,493
	雄	0	0	0	0	0	0
	去	142	1,001,160	236,520	773,113	295	2,624

平成30年11月の全国主要子牛市場平均価格は、雌723,554円(前月比102%)、去勢838,529円(前月比103%)、計771,888円(前月比102%)で、小幅高の取引となっています。

畜産市況 11月





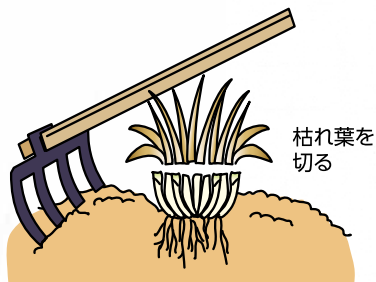
ニラは 早めの株分けと更新

板木技術士事務所 ● 板木利隆

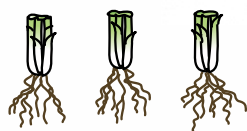
肉との料理の相性が良く、スタミナ料理などに親しまれるニラは、多年草で一度植えておけば、毎年、年に数回収穫できるので、家庭菜園に適した野菜といえましょう。しかし、いくら強いといっても2~3年取り続けると、株が密生気味となり、幅広で厚みのある良い葉が収穫できなくなってしまいます。そうなる前に早めに株分けし、更新するのが得策です。

株分けに一番良い時期は、葉が枯れ根株が休眠状態に入っている冬の間です。この頃は根に栄養が十分蓄えられているので、断根や株の分割という荒療治をしても、傷みが少なく、作業がしやすいからです。

株分けの方法は、まず地上に残っている枯れ葉を、5cmぐらいの高さで、鎌できれいに刈り取ります。そして株の周りによくわかさコップを大きく打ち込んで、根株を土から掘り起こします。根は強大で、密に広範囲に広がっているので、全てを一気に掘り取れないので、途中で縦に切断しても構いません。



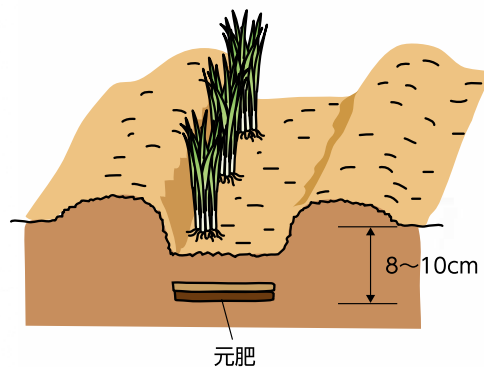
力を入れて大きく掘り起こす



指先で2~3本ずつに分割する

掘り上げたら土を振るい落とし、指先に大きく力を入れて大割りし、さらに小割りして、図のように2~3本ずつに分割します。これを2~3個まとめて、20~25cmの株間に植え付けます。

植え溝は事前に、8~10cmぐらいに深めに掘り、元肥として堆肥や油かす、緩効性の化成肥料などを十



分に施しておきます。植える際には、根株を束ねないで、平置きにするよう心掛けましょう。

溝は深めに掘って植えた根株を換気や乾燥からも守ってやります。覆土は株の上部がやや出るくらいにとどめておき、やがて新葉が伸びだしてきたら、葉先を埋めないよう注意しながら、2回ほど覆土をして、溝が埋まるように管理します。

そうすると春には見違えるほどに、勢いの良い、良質なニラになります。

株が増えてきたら銀色のフィルムを畝上に二重掛けし、さらに黒色フィルムで覆い、黄ニラに育ててみるのも楽しみです。なお、販売用の高品質な物は、毎年種まきして育てた苗を植えて、年間随時販売する物で、通常古株は利用しません。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

平成30年度 鳥根県種畜共進会を開催

平成30年10月20日(土)に鳥根中央家畜市場で開催し、県内各地域から選抜された肉用種牛46頭、乳用種牛32頭、合計78頭を比較展示し、改良の成果を競い合いました。快晴に恵まれ、多数の来場者があり盛況となりました。

最高位のグランドチャンピオンに、肉用種牛の部は第4区(成雌牛)の隠岐の島町 高井 芳江さん出品牛「しげしげ」号、乳用種牛の部では第6区(経産牛B)の出雲市 永瀬哲也さん出品牛「IDEE サンチエス ルイ ET」が選ばれました。

また、JA女性部和牛審査競技会も同時に開催し、農林大学校、高等学校、JA女性部から合わせて11チームの出場により、和牛審査眼を競いました。雲南市のSAKURA姫が優勝されました。

各受賞結果は以下のとおりです。

●種畜共進会 受賞結果

受賞区分	第1部(肉用種牛の部)			第2部(乳用種牛の部)		
	出品No.	市町村	氏名	出品No.	市町村	氏名
グランドチャンピオン	31	隠岐の島町	高井 芳江	604	出雲市	永瀬 哲也
第1区首席				104	出雲市	河村 保志
第2区首席				208	安来市	砂流 啓二
第3区首席	16	奥出雲町	金倉 弘美	303	出雲市	和田 健敏
第4区首席	31	隠岐の島町	高井 芳江	402	出雲市	長廻 康治
第5区首席	91組	大田市	吉田 淳一	503	出雲市	河村 保志
第6区首席				604	出雲市	永瀬 哲也

●JA女性部和牛審査競技会 受賞結果

受賞区分	地区本部	名称
優勝	雲南	SAKURA姫
準優勝	高等学校	鳥根県立矢上高等学校A
第3位	石見銀山	富山町和牛改良組合畜産婦人部
最優秀選手賞	雲南	SAKURA姫 武田 京子
敢闘賞	高等学校	鳥根県立出雲農林高等学校B 福島 菜月



第1部
肉用種牛 グランドチャンピオン
隠岐の島町 高井 芳江さん



第2部
乳用種牛 グランドチャンピオン
出雲市 永瀬 哲也さん



JA女性部和牛審査競技会
優勝 雲南地区本部
SAKURA姫の皆さん

JAしまね統合3周年企画旅行

あなたの夢を買ってやる。

FDA 直行チャーター便利用!!

FUJI DREAM AIRLINES

大河ドラマ「西郷どん」ゆかりの「奄美大島」と沖縄人気NO1離島「石垣島」を巡る

石垣島・西表島・竹富島・由布島 4島巡りと

南の楽園 奄美大島 3日間

2泊とも2名様より1部屋をご用意

出雲縁結び空港発着

旅行実施日 平成31年

2月12日(火)~14日(木)

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港起点、税込)

149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。
※お1人様ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

萩・石見空港発着

旅行実施日 平成31年

2月13日(水)~15日(金)

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、萩・石見空港起点、税込)

149,800円

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。
※お1人様ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

現地では
JAしまね統合3周年企画として
**JA特産品が当たる
抽選会を実施!!**



掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。

※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求下さい。

TOUR 株式会社 農協観光

- 農協観光島根支店 ☎0852-26-2600
- JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305
- JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008
- JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699
- JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625
- JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820
- JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118
- JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501
- JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

クリスマスリースサラダ(シーザードレッシングかけ)



サラダをリースのように盛り付けます。シーザーソースも家庭で簡単に作れます。レシピ以外に、パプリカ、カリフラワー、人参や豆、リボンパスタ、ハムなど家庭にあるものを使って楽しく作ってみてください。

●材料(4人分)

ブロッコリー……………1/2個	紫貝割れ……………少々
ベビーリーフ……………1パック	パルメザンチーズ
アボカド……………1/2個	黒こしょう……………少々
水菜……………1/3袋	① マヨネーズ……………大さじ3
レタス……………少々	② 牛乳……………大さじ2
プチトマト……………5個	

●作り方

- ①ブロッコリーは小房にわけ縦に切り、沸騰した湯でさっとゆでる。
- ②レタスは食べやすい大きさに手でちぎる。
- ③水菜は4～5cmぐらいに切る。
- ④アボカドは皮をむき種をとり1cmぐらいに切る。
- ⑤①のマヨネーズ、牛乳を混ぜる。
- ⑥野菜を皿に入れリースのように飾りながら盛り付ける。
- ⑦⑤のソースとパルメザンチーズ、黒こしょうを食べる直前にふる。

鶏ハム



クリスマス、お正月に使える、簡単鶏ハムです。パサパサせずしっとりとした仕上がります。

●材料(2本分)

鶏むね肉……………2枚	ハーブソルト
塩……………小さじ2	黒コショウ
砂糖……………小さじ2	付け合わせ野菜

●作り方

- ①鶏むね肉は皮を取り、厚い部分は開き均一にする。
- ②塩、砂糖をすりこみ袋に入れて2～3時間寝かせる。
- ③流水で洗い水気を取り、片面にハーブソルト、黒コショウをふる。
- ④ラップを鶏むね肉の2倍ぐらいの長さに敷いて、ハーブソルトをかけた方を内側にして巻き、ラップの両側をキャンディーのように包み輪ゴムでとめる。
- ⑤沸騰した湯に入れ15分～20分ゆでて火を消し、フタをしてそのまま冷ます。

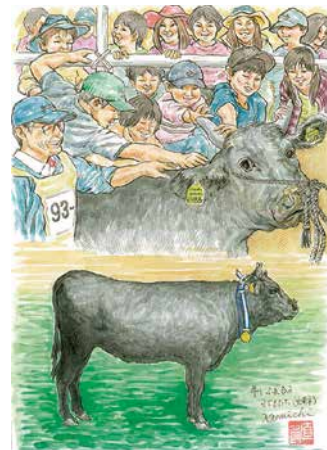
表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通(ののむらなおみち)先生に描いていただいています。

今月の表紙は「牛とふれ合う子どもたち」です。雲南地区本部は食農教育の一環として、地元の子供たちを対象としたあぐりキッズスクールを開校しています。今年は畜産関係を主に学んでおり、その中で県種畜共進会を訪れたときのひとコマです。大きな牛に興味津々な子どもたちと牛の穏やかな表情を暖かいタッチで描いていただきました。

編集後記

今年も残すところ後わずかとなりました。寒い日が続きますが、体調に気をつけて過ごしたいですね。「JAしまねびより」では、今年も地域の様々な話題をご紹介させていただきました。来年もホットな情報をお伝えするため、編集一同、イノシシのように走り回ります！ (和)



【今月の表紙の原画】
原画の全体は次のとおりです。